

地域おこし協力隊の現場を訪ねて

奥出雲の「グローバルコミュニケーター」vol.1



秋晴れの日、6月から観光コーディネーターとして活動している李蓮玉隊員（韓国、ソウル出身）を訪ねました。奥出雲町に来るまでは翻訳の仕事をしてきました。「言語」という意味の“linga”をリズムに乗せた“linga,linga”がニックネームです。

この日は10月着任の協力隊お2人の町内案内でした。

佐白温泉からさくらおろち湖へ。道の駅「おろちの里」で休憩し、お店の人と会話するうちにビューポイントも教えてもらった。いつの間に入ったのか、「お気に入りのクッキーなのよ。」と2人に渡



笑顔はコミュニケーションの始まり

す李隊員はいつも親しげにごく自然に話しかけていく。おろちループへとハンドルを握りながら「どこを走っても緑があるでしょ!元気をもらおうのよ。」と話している表情は明るく楽しそう。道中、稲田神社を紹介、延命水と舞草のお味噌汁もいただいた。

幼い頃ソウルの奥出雲のような町に住んでいたという李隊員は10月、『奥出雲町に住んでいるながら旅をして町に溶け込んでいく』様子を海外に発信したいと、ALTの先生と一緒に英語のFacebook (Visit Okuizumo, Japan) を立ち上げました。「田舎で暮らすことが夢。時間をかけて外国人を受け入れられる体制をつくってほしい。」と丁寧に語ってくれました。



李蓮玉隊員

取材：坪倉（地域おこし協力隊・定住コーディネーター）

今回は、奥出雲の「人と自然大好き子」
私、坪倉麻子です。

男女共同参画 山柳コーナー

横田中学校の生徒による「男女共同参画川柳」を紹介します。

ちちおや 父親も
へんか キリッと変化
イクメンに

しゅふ 主夫のうで
しゅふ 主婦のうでにも
ま 負けてない

わが家では
おじいちゃんの仕事
ふうろ 風呂掃除

